

研究者と統計解析家、試験支援者の懸け橋
エステイマンドでつながる

2026年6月 Season:2

試験実施とESTIMAND運用 [全4回]

現場の出来事を“設計意図”に戻す力を養う

WEBセミナー (Zoom) *参加無料 *受講修了証発行

- | | |
|-------------------------------|--|
| 第1回
6/19(金)
17:00~18:00 | 岡山大学病院 新医療研究開発センター
データサイエンス部 統計解析室
飯田 侑乃 先生
臨床試験におけるEstimandの実装
：がん領域のPRTへの落とし込みと実践事例 |
| 第2回
7/3(金)
17:00~18:00 | 国立精神・神経医療研究センター病院
臨床研究・教育研修部門 情報管理・解析部 生物統計解析室
金田 匠海 先生
精神疾患を対象とした臨床試験のestimand |
| 第3回
7/10(金)
17:00~18:00 | 新潟大学医歯学総合病院 臨床研究推進センター
寺島 瞭平 先生
ESTMAND×CTQ要因×RBQM
-臨床試験のQualityを守る新たな視点 |
| 第4回
7/24(金)
17:00~18:00 | 合同ディスカッション
飯田先生、金田先生、寺島先生
進行：稲葉 洋介 (千葉大病院 臨床試験部 生物統計室長)
Design Dialogue : 研究者×統計家×支援者
(StM、CRC、CRA、DM、QC/QA他)
-共通設計図と現場現実をつなぐ |

試験のデザインにおいて、ESTIMANDを通じて、
医師研究者と統計解析家、支援者は何を対話するのか。

本研修は、どなたでも自由にご参加頂けます。
今回の講義で想定している対象は、医師など臨床研究の実施を考えている方、
統計解析の専門職、臨床試験を支援するスタディマネージャーの方々ですが、
その他の方々もご参加大歓迎です。



参加登録QRコード